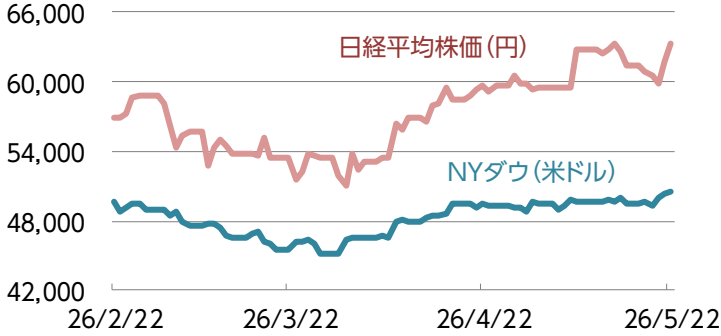


■先週の市場の動き

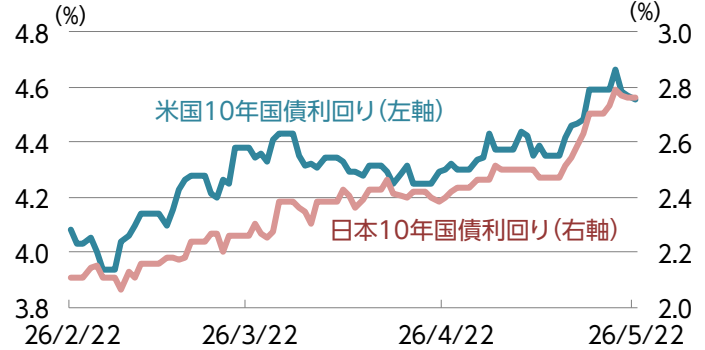
NYダウは上昇、最高値を更新した。トランプ米大統領がイランとの交渉が最終段階にあると発言したことなどが好感された。原油先物価格の下落や金利上昇の落ち着きも株式市場の支援材料となった。AI(人工知能)・半導体関連銘柄が上昇を主導するなか、米半導体大手エヌビディアが好決算を発表したことも安心感につながった。

■株式市場



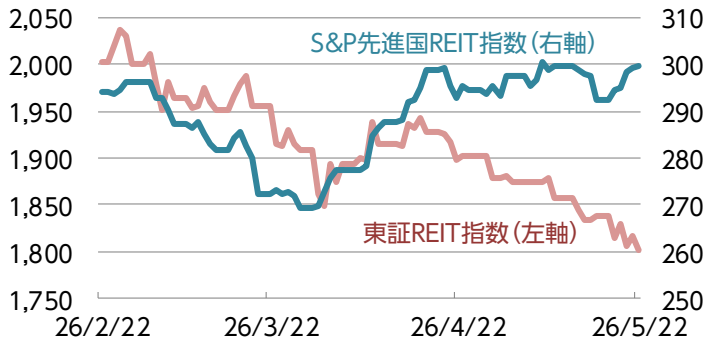
日経平均株価は大幅上昇、1週間ぶりに最高値を更新した。中東情勢が緊張緩和に向かっているとの期待を背景に、AI関連銘柄が主導する展開となった。

■債券市場



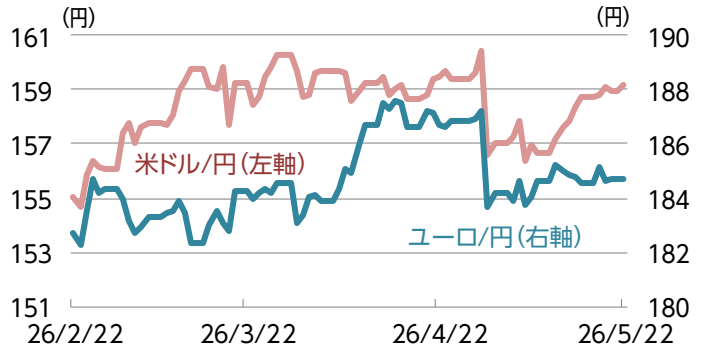
米10年国債利回りは低下。原油価格の下落を背景に過度のインフレ懸念が後退した。日本の10年国債利回りは上昇。高市首相が補正予算の編成を表明したことで、財政の先行き不安が強まった。

■REIT市場



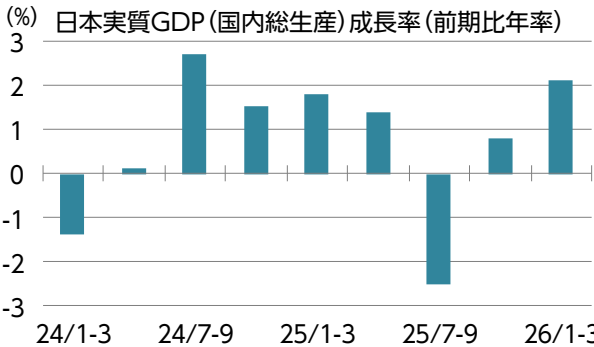
国内は続落。長期金利の上昇が引き続き重石になった。海外は反発。世界的に株価が堅調に推移したことなどが支えだった。

■為替市場(米ドル/円、ユーロ/円)



米ドル/円は上昇。高市首相による補正予算の編成表明や、その財源が赤字国債になるとの報道などを受けて、財政悪化懸念による円売りが出た。ユーロ/円はほぼ横ばいだった。

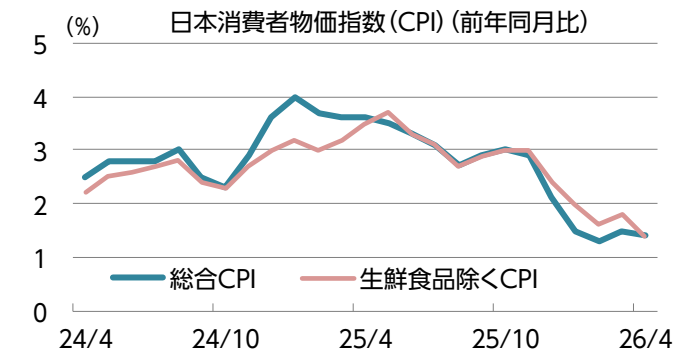
■経済指標グラフ



前期比+0.5%。年率換算では+2.1%で、前期(+0.8%)から加速。内・外需ともプラスに寄与。2025年度の成長率は、実質GDPが前年度比+0.8%と2年連続のプラス、名目GDPが同+4.2%と5年連続のプラス成長。

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■経済指標グラフ



総合は前年同月比+1.4%と、前月(+1.5%)から鈍化。市場予想(+1.6%)も下回った。生鮮食品を除く総合も、同+1.4%と前月(+1.8%)から減速。ガソリンが前月からマイナス幅拡大。小学校給食費無償化なども影響。

■主要指数の騰落率と為替レート

	先週末 5/22	騰落率		
		1週間	1カ月	3カ月
日経平均株価	63,339.07	3.14%	6.30%	11.46%
TOPIX	3,892.46	0.74%	3.94%	2.21%
JPX日経インデックス400	35,304.17	0.48%	3.59%	2.48%
米国 NYダウ	50,579.70	2.13%	2.20%	1.92%
米国 S&P500指数(米ドルベース)	7,473.47	0.88%	4.70%	8.16%
フィラデルフィア半導体株指数	12,202.54	5.30%	23.14%	47.72%
米国 ナスダック総合指数	26,343.97	0.45%	6.84%	15.11%
英国 FTSE100	10,466.26	2.66%	▲0.10%	▲2.06%
ドイツ DAX	24,888.56	3.92%	2.87%	▲1.47%
欧州 STOXX600	625.12	3.00%	1.83%	▲0.86%
香港 ハンセン指数	25,606.03	▲1.37%	▲2.13%	▲3.06%
中国 上海総合	4,112.90	▲0.54%	0.16%	0.76%
インド S&P BSEセンセックス指数	75,415.35	0.24%	▲3.95%	▲8.93%
ブラジル ボベspa	176,209.6	▲0.61%	▲8.65%	▲7.52%
日本10年国債利回り	2.760%	0.060	0.365	0.655
米国10年国債利回り	4.558%	▲0.036	0.255	0.475
ドイツ10年国債利回り	3.038%	▲0.129	0.030	0.301
東証REIT指数(配当なし)	1,801.98	▲2.00%	▲5.08%	▲9.96%
S&P先進国REIT指数	299.45	2.38%	2.34%	1.89%
NY金先物	4,556.40	▲0.12%	▲4.14%	▲10.32%
原油先物	96.60	▲8.37%	3.92%	45.50%

	先週末 5/22	変化率		
		1週間	1カ月	3カ月
米ドル	159.18	0.28%	▲0.19%	2.66%
ユーロ	184.71	0.09%	▲1.06%	1.11%
英ポンド	213.77	1.05%	▲0.73%	2.28%
豪ドル	113.46	▲0.05%	▲0.65%	3.31%
カナダ・ドル	115.18	▲0.25%	▲1.27%	1.64%
ノルウェー・クローネ	17.17	0.69%	0.16%	5.49%
ブラジル・リアル	31.63	0.79%	▲1.54%	5.59%
香港ドル	20.32	0.20%	▲0.22%	2.37%
シンガポール・ドル	124.39	0.31%	▲0.51%	1.63%
中国・人民元	23.41	0.49%	0.23%	4.38%
インド・ルピー	1.66	0.53%	▲2.15%	▲2.62%
インドネシア・ルピア	0.90	▲0.41%	▲3.20%	▲2.16%
トルコ・リラ	3.48	▲0.02%	▲1.93%	▲1.40%
南アフリカ・ランド	9.67	1.65%	▲0.19%	0.06%
メキシコ・ペソ	9.19	0.35%	▲0.14%	1.42%

※先週末休場の市場は直近値
 ※国債の騰落率は利回りの変化幅
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格
 ※原油先物は1バレル当たりの米ドル建価格(WTI先物価格)
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

<国内>

実質GDP(国内総生産)成長率(1-3月期、1次速報値)	前期比年率換算で+2.1%。前期(+0.8%)から加速し、市場予想(+1.7%)も上回る
訪日外客数(4月)	前年同月比▲5.5%の369.2万人。2026年の単月最高を記録
貿易統計(4月)	貿易収支は3,019億円の黒字。黒字は3カ月連続。輸出は+14.8%。輸入は+9.7%
コア機械受注(船舶・電力を除く民需)(3月)	前月比▲9.4%、1兆109億円。2カ月ぶりの減少。製造業は同▲14.2%
全国消費者物価指数(4月)	生鮮食品除く総合(コア指数)は前年同月比+1.4%。前月(+1.8%)から鈍化

<米国>

製造業PMI(購買者担当指数)(5月)	前月から+0.8ポイントの55.3。市場予想(53.8)を上回る
---------------------	----------------------------------

<欧州>

ユーロ圏総合PMI(5月)	前月から▲1.3ポイントの47.5。市場予想(48.8)を下回り、2カ月連続で50割れ
---------------	---

<中国>

小売売上高(4月)	前年同月比+0.2%、市場予想(+2.0%)を下回り、前月の+1.7%から鈍化
工業生産(4月)	前年同月比+4.1%、市場予想(+6.0%)を下回り、前月の+5.7%から鈍化

■今後の焦点

日付	イベント
5/25	日本 全国百貨店売上高(4月)
5/26	米国 消費者信頼感指数(5月、米コンファレンス・ボード調べ)
5/28	米国 耐久財受注(4月)
5/28	米国 新築住宅販売件数(4月)
5/29	日本 東京都区部消費者物価指数(5月)
5/29	日本 失業率(4月)
5/29	日本 小売売上高(4月)
5/29	日本 鉱工業生産指数(4月)

日付	イベント
5/31	中国 製造業PMI(5月、政府発表分)
6/1	中国 製造業PMI(5月、民間発表分)
6/1	米国 ISM(米供給管理協会) 製造業景況指数(5月)
6/2	米国 雇用動態調査(JOLTS)(4月)
6/2	日本 法人企業統計(1-3月期)
6/2	欧州 ユーロ圏消費者物価指数(5月)
6/3	米国 ADP雇用統計(5月)
6/3	米国 ISM非製造業景況指数(5月)
6/5	日本 毎月勤労統計(5月)
6/5	米国 雇用統計(5月)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。